

平成26年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 創通

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成26年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第3四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第3四半期	17,213	0.1	2,904	0.2	2,801	△2.8	1,686	2.6
25年8月期第3四半期	17,188	25.4	2,897	21.7	2,882	19.5	1,643	25.4

(注) 包括利益 26年8月期第3四半期 1,873百万円 (△2.7%) 25年8月期第3四半期 1,925百万円 (43.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第3四半期	215.18	—
25年8月期第3四半期	209.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年8月期第3四半期	21,695	16,535	75.4	2,086.33
25年8月期	18,942	15,526	80.4	1,943.21

(参考) 自己資本 26年8月期第3四半期 16,350百万円 25年8月期 15,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
26年8月期	—	30.00	—		
26年8月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

1. 平成25年8月期期末配当金の内訳 普通配当30円00銭、特別配当30円00銭

2. 平成26年8月期中間配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当15円00銭

平成26年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当15円00銭

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	6.1	3,300	0.1	3,360	2.2	2,000	4.6	255.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年8月期3Q	8,000,000 株	25年8月期	8,000,000 株
② 期末自己株式数	26年8月期3Q	162,849 株	25年8月期	162,803 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年8月期3Q	7,837,176 株	25年8月期3Q	7,837,251 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、先進国経済に回復の兆しが見られ、国内においても金融緩和や円安・株高基調により企業収益に持ち直しの動きがあり、景気は穏やかに回復しつつあります。しかしながら消費税率引き上げ後の個人消費の鈍化や新興国経済の成長鈍化等の先行き不透明な要因を含んだなかで推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるテレビアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサーの開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,213百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益2,904百万円（前年同期比0.2%増）、経常利益2,801百万円（前年同期比2.8%減）、四半期純利益1,686百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

#### (メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「カードファイト!!ヴァンガードレギオンメイト編」「レディ ジュエルペット」等の他、「ガンダムビルドファイターズ」「咲-Saki-全国編」「ダイヤのA」「M3~ソノ黒キ鋼~」「ご注文はうさぎですか?」等新作番組のプロデュースを行い、当第3四半期連結累計期間迄のプロデュース作品数は21番組になる等、テレビアニメーション番組のプロデュースが極めて好調に推移いたしました。

その結果、テレビアニメーション番組に係る償却額が前年同期に比べ大きく増加し、営業利益を押し下げる要因となっております。但し、コンテンツ投資の償却額は計画通りに推移しており、また当該投資は先行投資の意味を持つことから業績に与える影響は一時的なものと認識しております。

この結果、メディア事業の売上高は12,084百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益754百万円（前年同期比19.9%減）となりました。

#### (ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズに関し、既存の商品カテゴリーの著作権収入が堅調に推移し、またソーシャルゲームは前年同期に比べ減少しているものの家庭用パッケージゲーム・業務用アーケードゲーム・ネイティブアプリ・PCオンラインゲーム等幅広くゲームカテゴリーにおいて著作権収入が好調に推移いたしました。

さらに、「ガンダム」シリーズ以外の著作権収入についても、積極的なコンテンツ投資の継続効果により遊技機に係る著作権収入および「這いよれ!ニャル子さん」シリーズ「スーパーロボット大戦OG」シリーズ「銀河機攻隊 マジェスティックプリンス」等の著作権収入が好調に推移し、前年同期に比べ著作権収入が増加しております。

この結果、ライセンス事業の売上高は4,660百万円（前年同期比18.7%増）、営業利益2,167百万円（前年同期比12.4%増）となりました。

#### (スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、協賛広告収入が伸び悩み、前年同期に比べ売上高が減少しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は468百万円（前年同期比42.7%減）、営業利益39百万円（前年同期比55.5%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,752百万円増加し、21,695百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加1,579百万円及び売上債権の増加1,335百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,744百万円増加し、5,160百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加2,043百万円及び未払法人税等の減少316百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,008百万円増加し、16,535百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加981百万円及びその他有価証券評価差額金の増加140百万円等であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

概ね期初の予想通りに推移しており、平成25年10月9日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,934,706	15,514,436
受取手形及び売掛金	1,996,211	3,332,148
商品	133	160
仕掛品	13,069	9,858
貯蔵品	4,612	4,502
繰延税金資産	89,512	56,273
その他	260,501	311,436
貸倒引当金	△7,250	△10,666
流動資産合計	16,291,497	19,218,149
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	58,734	54,595
車両運搬具（純額）	0	2,383
工具、器具及び備品（純額）	18,542	16,171
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	399,988	395,861
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,584,440	1,669,306
繰延税金資産	76,266	21,337
その他	519,212	345,916
投資その他の資産合計	2,179,919	2,036,560
固定資産合計	2,651,404	2,477,733
資産合計	18,942,902	21,695,883

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,830,049	3,873,631
未払法人税等	770,183	454,033
賞与引当金	38,383	34,350
その他	296,264	299,586
流動負債合計	2,934,880	4,661,601
固定負債		
退職給付引当金	84,963	68,827
その他	396,916	430,337
固定負債合計	481,879	499,165
負債合計	3,416,760	5,160,767
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	14,459,258	15,440,290
自己株式	△200,661	△200,828
株主資本合計	15,064,587	16,045,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164,693	305,455
その他の包括利益累計額合計	164,693	305,455
少数株主持分	296,861	184,208
純資産合計	15,526,142	16,535,115
負債純資産合計	18,942,902	21,695,883

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
売上高	17,188,682	17,213,544
売上原価	13,594,341	13,585,520
売上総利益	3,594,341	3,628,024
販売費及び一般管理費	696,641	723,649
営業利益	2,897,699	2,904,374
営業外収益		
受取利息	1,411	5,153
受取配当金	9,438	7,237
匿名組合投資利益	7,311	7,962
その他	5,719	2,817
営業外収益合計	23,881	23,171
営業外費用		
投資事業組合運用損	34,338	119,694
上場関連費用	4,406	5,861
その他	84	2
営業外費用合計	38,829	125,558
経常利益	2,882,751	2,801,987
特別利益		
投資有価証券売却益	21,949	42,320
負ののれん発生益	11,855	51,613
特別利益合計	33,804	93,933
特別損失		
固定資産除却損	7,162	5,465
投資有価証券売却損	13,488	25,850
特別損失合計	20,650	31,315
税金等調整前四半期純利益	2,895,905	2,864,606
法人税、住民税及び事業税	1,188,440	1,079,575
法人税等調整額	△346	51,791
法人税等合計	1,188,094	1,131,366
少数株主損益調整前四半期純利益	1,707,810	1,733,239
少数株主利益	64,717	46,861
四半期純利益	1,643,093	1,686,378



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,707,810	1,733,239
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	218,185	140,425
その他の包括利益合計	218,185	140,425
四半期包括利益	1,925,996	1,873,665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,861,025	1,827,140
少数株主に係る四半期包括利益	64,971	46,525

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成25年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,443,976	3,927,394	817,311	17,188,682	—	17,188,682
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,443,976	3,927,394	817,311	17,188,682	—	17,188,682
セグメント利益	942,599	1,928,500	88,011	2,959,111	△61,411	2,897,699

(注) 1. セグメント利益の調整額△61,411千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年9月1日至平成26年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,084,778	4,660,038	468,727	17,213,544	—	17,213,544
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,084,778	4,660,038	468,727	17,213,544	—	17,213,544
セグメント利益	754,577	2,167,710	39,153	2,961,442	△57,067	2,904,374

(注) 1. セグメント利益の調整額△57,067千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。